

パンフレット

VIAVI

SmartClass™ Fiber OLTS-85/85P

ファイバー認証がこんなに簡単に!

VIAVI OLTS-85/85P ハンドヘルド (携帯) は、業界最速で最も使いやすい Tier 1 ファイバー認証用のソリューションです。当社で人気の高い SmartClass ファイバーファミリー製品により、エンジニアは以下のことができるようになります。

- 長さの測定
- 極性確認
- 光損失の測定
(2 芯ファイバー、2 波長)
- ファイバー端面検査
- 検査レポートの作成

SmartClass ファイバーは強力で使いやすいソリューションであり、エンジニアは即座に光ファイバーに精通した技術者となり、究極の柔軟性とパフォーマンスを手にすることができます。SmartClass Fiber OLTS-85/85P のボタンを 1 つ押すだけで、テストおよび認証時間を半分に短縮し、ネットワーク品質に対するお客様の信頼を得ることができます。



エンジニアを光ファイバースマートに!

- ファイバー検査とテストを統合することで効率的で使いやすいソリューションを提供し、ファイバー取り扱いのベストプラクティスを推進
- 光ファイバー検査と Tier 1 ロス測定を自動化し、合否結果を提供することで主観的な判断を排除
- テスト結果や画像、ユーザー情報をローカル装置とリモート装置の両方から直接ローカル装置に保存
- 適切なテストワークフローを順序に従って案内することによるベストプラクティスの徹底



利点

- 初めてでもネットワーク敷設を迅速かつ正しく、時間通りに認証
- 業界標準に従った包括的な Tier 1 ファイバーテストを実施
- 合否判定結果により主観的な判断を排除
- ローカルとリモート装置の両方からの管理によりエンジニアの効率性の最適化を実現

特長

- TIA/ISO/IEC 規格準拠の完全な Tier 1 ファイバーテスト
- 専用 MM、SM、クアッドバージョン
- ローカルおよびリモートデバイス両方のファイバー端面検査と自動合否判定
- ローカルとリモート両方の結果をローカル装置にまとめて保存
- エンサークルドフラックス準拠
- スリープモードから即時オン
- 全テスト結果のオンボード保存
- 光ファイバー検査レポートを簡単に生成
- 3.5 インチカラータッチスクリーン
- J-Reporter によるテストデータ管理
- CERTiFi による End-to-End ワークフロー管理
- FiberChekPRO レポート生成ソフトウェアによる迅速なレポート生成
- 丸一日使える大容量バッテリー

時間節約機能で最高のワークフローの効率性を実現

最適なパフォーマンスを実現するには、体系的かつプロアクティブな方法が必要です。しかしながら、多くの現場エンジニアにとってその方法は面倒で分かりづらく、時間を要します。

OLTS-85 は、複数の必須ツールを高速でポータブルかつ使いやすいシームレスなシステムに統合することにより、こうした障壁を克服します。

- プローブマイクロスコブとパッチコードマイクロスコブを使うことで、バルクヘッドとパッチコード両方の専用検査機能によりエンジニアの貴重な時間を節約することができます。チップ交換の必要がなく、検査時間を半減できます!



- LC デュプレックス PCM アダプターは横方向にスライドするため、デュプレックスペアの両方の LC コネクターを素早く検査できます。
- ローカルとリモート側の両方でのフルコントロールが可能のため、ユーザーはどちら側からでもテストを行いその結果を保存することができます。そのため、もう一人のエンジニアを動員したり、ローカル側とリモート側を行き来したりする必要がなくなります。



- スリープモードにより、装置の不使用时は貴重なバッテリー寿命を節約できます。またインスタントアクティベーション機能により、他の装置では必要な、時間のかかるスタートアップサイクルが排除されています。



初めてでも適切な作業を簡単に行えます!

お客様の新しい構造化配線の敷設・認証、あるいは自社の既存ネットワークの管理のいずれを行うにしても、ファイバーインフラストラクチャが確実にデータセンターやエンタープライズの要求に対応できるようにするためには、ベストプラクティスの維持が不可欠です。この目的のため、OLTS-85 にはエンジニアがよりスマートかつより迅速に作業できるようにする力を与える自動機能がいくつか備わっています。

- ファイバータイプ、ケーブルベンダー、接続、リファレンス方法や上限設定など関連するすべての設定からなるテストの段取りを作成して保存し、あとで簡単に呼び出すことができます。時間を節約し、一貫した設定と結果を保証します。



- 入力選択キーによりプロセス全体を順序に従って案内し、初めてでも簡単かつ迅速に作業を正しく行えるようにします。



合否判定付き光ファイバー端面検査

光ネットワークのトラブルで最も多い原因はコネクタの汚れです。そのため、業界および国際電気技術委員会 (IEC) は、光ファイバーコネクタ端面の品質と清浄度の合否判定基準を定めた国際規格 IEC 61300-3-35 を発表しています。この規格は広く採用されており、TIA-568.3、ISO/IEC 11801 などのその他の規格にも取り入れられています。

適切なツールがなければ、光ファイバーコネクタが規格あるいは仕様に従っているか比較することは困難であり、時間もかかります。しかしこのような問題は、SmartClass 端面検査器によって解消できます。OLTS-85 は業界標準規格、お客様固有の要件であるかにかかわらず、認証を容易にします。

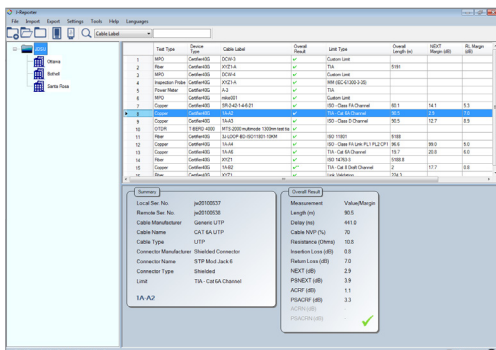
- 業界標準に従ってテスト / 認証を簡単に実施
- 自動合否判定により、測定プロセスから主観性を排除
- ローカルおよびリモート両方のデバイスからの迅速な結果取得
- ローカル / リモート両方の結果を
- ローカルデバイスに即時保存
- 結果を検査レポートにまとめて出力

包括的で使いやすい操作性を備えたテストデータ管理

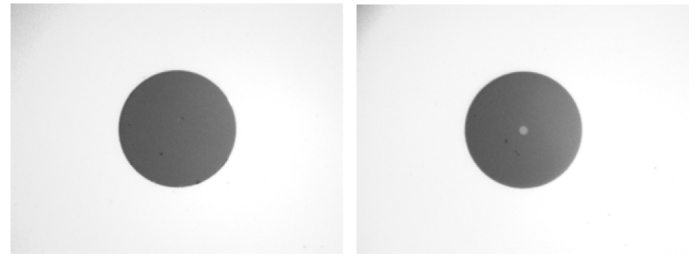
J-Reporter によりテストデータ全体を簡単に管理 PC をベースにするこのソフトウェアにはあらゆる Certifier モデルが含まれており、ネットワークのエンジニアと管理者はテストデータの記録を系統的にまとめたままレポートを生成できます。J-Reporter は Certifier のデータを管理するほか、VIAVI MTS-2000 測定器の OLTS-85、MPOLx、OTDR トレースを含む各種 VIAVI テストソリューションもサポートします。

さらに、次に挙げる機能も含まれます。

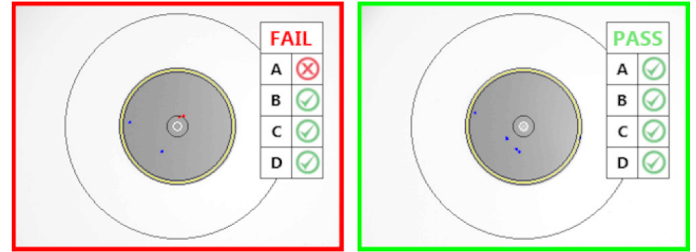
- 企業のロゴおよび名称の追加
- 要約または詳細のレポートング
- 保存記録の階層化



J-Reporter



これらのコネクタのうち、IEC のスペックを満たしているのはどちらでしょうか？

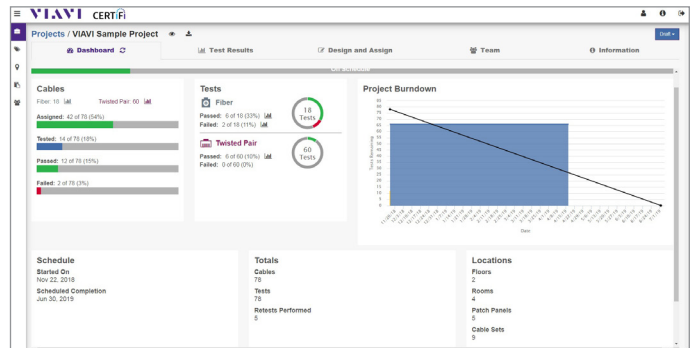


OLTS-85 がお答えします。

CERTiFi クラウド対応ワークフロー管理との統合

CERTiFi は、エンタープライズネットワークにおける構造化配線を設計、構築、テスト、認証するチーム向けのクラウドベースソリューションです。CERTiFi により、チームメンバーは試験要件の作成やタスクの割り当てからテスト実施やプロジェクトメトリックスの解析までリアルタイムに処理でき、プロジェクトのあらゆる段階で連携して作業することができます。CERTiFi により、プロジェクトを確実に管理し、チームを成功に導くことができます。詳しくは www.viavisolutions.com/certifi をご覧ください。

- プロジェクトのあらゆるプロセスを確実に管理
- チームの連携とプロジェクト仕様の一元化
- 業務要件をリアルタイムに確実に伝達
- どこからでもプロジェクトの進捗状況を追跡して結果を解析
- チームメンバーに作業を直接割り当て
- CERTiFi モバイルアプリケーションで測定器にタスクを直接展開



CERTiFi ダッシュボード

オーダー情報

説明	パーツ番号
キット (ローカルおよびリモートテストセット、キャリーケース、テストリファレンスコードを含む)	
シングルモード Tier 1 光損失測定キット	2325/31
マルチモード Tier 1 光損失測定キット	2325/34
クアッド Tier 1 光損失測定キット	2325/35
クアッド Tier 1 光損失測定キット、パッチコードマイクروسコープ付き	2326/35
個別テストセット (ローカルテストセット、バッテリー、充電器を含む)	
シングルモード光損失テストセット	2325/11S
マルチモード光損失テストセット	2325/14S
クアッド光損失テストセット	2325/15S
クアッド光損失テストセット、パッチコードマイクروسコープ付き	2326/15S
推奨アクセサリ	
P5000i デジタル検査プローブ (チップ 4 つ付属)	FBP-SD101

詳細情報、ベンダー推薦、製品ビデオは、www.viavisolutions.com をご覧ください。



OLTS-85



OLTS-85P



OLTS-85Pクアッドコネクタ